ゆずりはの森から

第159号
2016年6月1日発行

NPO法人
ゆずりは学園

小学生
中学生
高校生
大学生
社会人

小学校時代も中学校時代も一度しかないから

先月3月3日の第11回目の卒業式、その日に撮った写真を入れて、卒業アルバムが出来上がり、卒業生のところに郵送しました。300人もの生徒がいた学校で作る卒業アルバムと30人規模の生徒がいるのとは、いろいろな面で違いますが、それでも高校時代の思い出を一冊にまとめることが出来ました。今までの9年間、卒業アルバムは、私たちの手作りのアルバムでした。一人一人の学園での様子を撮り、一冊の個人用のアルバムにして、渡していました。

だから、写真の枚数としては、個人用の手作りのアルバムの方がはるかに多いです。また作るスタッフの苦労も、コメントを入れるのも3年間用ですから、大変でした。どちらがいいのか、それは高校時代をゆずりは学園で送った生徒に聞いてみないとわからないですが。

小学校から学校に行けていない生徒は、全国で10万人以上にもなります。学校に行きたくても行けない、タレント、俳優さんなども入れたら、もっともっと多くの子供たちが「学習の場」に行っていないことになります。「学ぶ権利」「学ぶ場」はどこでもいいから、活用してほしいと思います。

小学校時代も中学校時代も高校時代も、一度しかありません。「学ぶ居場所」は大切です。人間の脳の記憶ができるのは、生後まもなくから20歳までが活発に成長しています。

「文盲」になってほしくないと思います。「漢字」が読めない、「漢字」が書けない、目が見えるのに日本語を読めない、書けない子供たちが多くいます。大切な情報として、生きていくのに「知識」はどれだけあっても大きな「支援」になります。

現在日本で数えられているフリースクールは、470か所くらいです。通っている生徒は4000人くらいです（中日新聞4月10日）。不登校の数からみると、どれだけの子どもたち、生徒が学ぶ「居場所」に行っていないかが分かります。

世界の情勢はどんどん変わっていきます。海外との交渉も言語の壁は大きいです。一度しかない人生です。一度しかない小学校時代、中学校時代10代をどこかで学ぶ細胞が生きているうちにと思います。

海で仲間作り ～カヤック体験学習～

晴れた初夏にふさわしく、学園前の三河湾でカヤック体験学習です。朝から、保護者の車で生徒達が集まってきます。今回は海岸清掃とカヤックの両方の総合学習になります。トングとゴミ袋を持ち、海岸清掃に向かう生徒達、保護者の人々。それが済むと、カヤック体験。

カヤックに乗る前に、パドルの漕ぎ方、水を掻く練習。カヤックに乗ります。ほとんど一度も乗ったことがありません。まっすぐ座り、重心を安定させます。中にはなかなかバランスが取れない生徒もいます。すぐにコツを飲み込み、海に漕ぎ出す生徒もいます。

カヤック体験は天竜川川下りキャンプの事前練習でもあります。

インストラクターの人は、真剣に事前指導をしています。生徒たちは7艇のカヤックに乗り込みます。約50分の海の中で1人で過ごす体験学習です。どの生徒も面白かった、楽しかったと言って、ゆずりは学園に戻ってきます。

同時に行われた海岸清掃でも、保護者の人々の協力もあり、大きな袋に次々と海岸のゴミが拾われてきます。

海の向こうには、知多半島が見えます。波は少しありましたが、静かな三河湾に賑やかな生徒達の声が聞こえてきます。参加者89名、海も心もきれいになりました。

5/21 海岸清掃
生徒、保護者89名参加

5/21 カヤック体験

不登校救った「母」に感謝

豊橋の鈴木さん 恩師にアジサイ贈る

中日新聞（5月9日）

地元でカヤックに挑戦

田原の川下り本番の事前練習

東愛知新聞（5月23日）

東日本大震災 NPO法人 ゆずりは学園
6年目に入る震災支援

2014［4年目］

1/13●衣類　宮城仮設住宅
2/16●野菜　福島仮設住宅
3/15・16●道の駅：田原めっくんはうす・ゆずりは学園で
キャベツ450ケース、ブロッコリー120ケース、お米900キロ、
そのほかの野菜、果物130ケース　仮設住宅（宮城、岩手、福島）
4/23●布生地　福島仮設住宅
5/1●甘夏みかん　仮設住宅（宮城、福島）
5/10●夏みかん、タマネギ　福島仮設住宅
6/9～12●宮城、福島へ訪問支援（野菜、おもちゃ）
6/21●ミニトマト　福島仮設住宅
7/9●ドライフルーツ　福島仮設住宅
8/18●そうめん段ボール5箱（長仙寺・医王寺より）　福島仮設住宅
9/25●夏野菜　福島蓬莱若枝幼児園
10/25●甘柿　福島蓬莱若枝幼児園
11/21●キャベツ100個　福島仮設住宅
12/4●みかん段ボール（各）10箱　福島仮設住宅、福島さくらみなみ保育園

2015［5年目］

1/6●ミニトマト　福島仮設住宅
2/24●ふわふわソックス　福島仮設住宅
3/15●キャベツ530ケース、ブロッコリー60ケース、お米650kg、その他野菜・果物90ケース
福島県福島市　蓬莱仮設住宅　他仮設住宅（約1,100世帯）他
6/13●梅2箱　福島仮設住宅
8/20●そうめん段ボール6箱（長仙寺・医王寺より）　福島仮設住宅
11/20●米・かぼちゃ　福島仮設住宅
11/28●レタス・米　福島仮説住宅
12/1●みかん　福島仮設住宅　保育園

2016［活動報告］

3/12・13●道の駅：田原めっくんはうすで
米・野菜・果物　被災地各仮設住宅へ
4/22●甘夏　福島仮設住宅

お知らせ
自閉症・アスペルガー等の
「発達障害」の子を持つ親の会
ゆずりはの会（172回）
○日時／6月10日(金) PM1:30～3:00
○場所／ゆずりは学園
（毎月第2金曜日 7/8・9/9・10/14）

お問い合せ・連絡先
ゆずりは学園事務局
〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761
e-mail:kutsuna_ike@yahoo.co.jp
http://www.yuzuriha-gakuen.com/
http://ameblo.jp/yuzurihaschool/
http://ameblo.jp/kutsuna-diary/

募集
NPO法人 ゆずりは学園 会員希望者
●賛助会員／年会費2,000円
●正 会 員／年会費5,000円
●寄　　付／自由
銀行振込み
三菱東京UFJ銀行
（普）田原支店
□座名義／ゆずりは学園
理事　沓名智彦
□座番号／3627714
郵便局振込み
□座名義／特定非営利活動法人
ゆずりは学園
□座番号／00870-6-136039
お便りを郵送します。お名前・ご住所をご連絡下さい。